

6 社会貢献 Social Activities

1 産業医学展示室 Exhibition Room on Occupational Medicine

産業生態科学研究所では、わが国の労働衛生に関わる歴史的価値のある書籍や機器を展示している。産業医学の歴史についてはホームページ (<http://tenji.med.uoeh-u.ac.jp>) でも公開している。また、作業環境測定機器、防じんマスク、防毒マスク、安全靴、手袋その他のばく露の程度や性質によって異なる各種の労働安全衛生保護具、人体模型、標本、じん肺などの職業病に関連した教材資料を展示している。一部の備品は、産業医学基本講座をはじめとする教育における実習に活用している。

IIES exhibits its historical collection of documents and tools on occupational medicine. The historical table on occupational medicine in Japan is also available through our website (<http://tenji.med.uoeh-u.ac.jp>). We also keep devices for environmental measurement, dust masks, respirators, safety shoes, safety gloves, miscellaneous personal protective equipments, model of human body, specimens, and other educational materials related to occupational diseases such as pneumoconiosis. These are regularly used in the education and training at IIES.



ラマツィーニ (Ramazzini) による「働く人々の病気」(De Morbis Artificum Diatriba) 等



産業医科大学によるラマツィーニ像と「ラマティ」 statues of Ramazzini and “Ramati” by UOEH

2 原子力発電所復旧作業の産業保健支援 Occupational Health Support for Disaster Recovery Work at Nuclear Power Plant

産業医科大学は、厚生労働省の要請を受けて「東京電力福島第一原子力発電所事故支援対策本部」を設置し、原子力発電所復旧作業に従事する労働者の医療支援のために医師を派遣している。

産業生態科学研究所は、福島第二原子力発電所支援チームを組織し、同発電所の産業医を支援して、職場巡視、健康診断、作業環境測定等の結果に基づく措置について助言指導を行っているほか、健康相談、健康保持増進活動、作業環境改善対策、熱中症対策等を支援している。

After the Fukushima Daiichi nuclear disaster following the Great East Japan Earthquake, UOEH established the headquarter for supporting disaster recovery work at Fukushima No.1 Nuclear Power Plants of Tokyo Electric Power Company under the request from Ministry of Health, Labour and Welfare and has been dispatching physicians for medical support.

IIES organized support team for Fukushima No.2 Nuclear Power Plant and has been cooperated with on-site occupational physicians in advising appropriate measures based on the walk-through survey and the results of health examination and of working environmental measurements. They also engage in health counseling, health promotion, consultation for improvement of working environment, and prevention of heat stroke, etc.



原子力発電所復旧作業での産業医活動の支援

support in occupational health services for disaster recovery work at nuclear power plant

3 ウェブサイトの開設 Website Development

産業生態科学研究所

「産業医学資料展示室」

<http://tenji.med.uoeh-u.ac.jp>

精神保健学

「職場のメンタルヘルス対策ガイド」

<http://omhp-g.info/>

「災害行動科学研究会」

http://www.disaster.umin.jp/zai_hai_xing_dong_ke_xue_yan_jiu_hui/homu.html

健康開発科学

「飲食店等多数の者が利用する施設における受動喫煙対策の実態及び課題に関する研究」

<http://www.tobacco-control.jp/>

「職域における喫煙対策・安価で効果的な作業環境改善」

<http://tenji.med.uoeh-u.ac.jp/smoke/index.htm>

産業保健管理学

「過重労働対策ナビ」

<http://www.oshdb.jp/>

「温熱環境研究会」

<http://www.uoeh-u.ac.jp/kouza/sanhoken/saneiheat/index.html>

「騒音障害防止研究会」

<http://www.souon.jp/>

産業保健経営学

「安全衛生・健康管理活動の費用対効果」

<http://ohtc.med.uoeh-u.ac.jp/health-accounting.html>



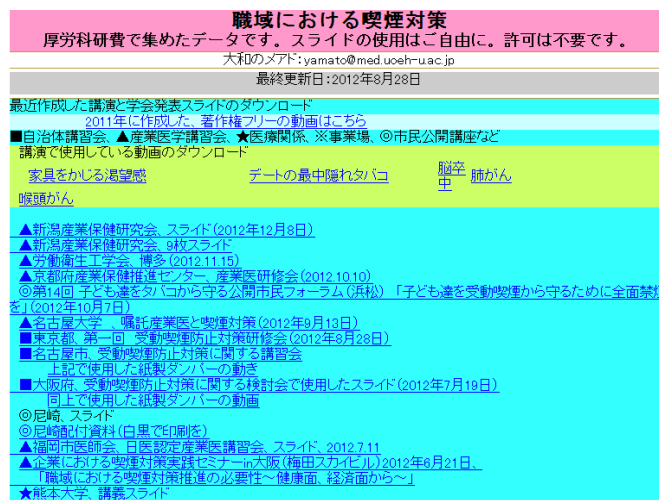
「産業医学資料展示室」



「職場のメンタルヘルス対策ガイド」



「災害行動科学研究会」




「職域における喫煙対策・安価で効果的な作業環境改善」

厚労科研 平成23年度 (主任:産業医科大学 産業生態科学研究所 教授 大和 浩)
 「飲食店等多数の者が利用する施設における受動喫煙対策の実態及び課題に関する研究」

最近の講演、講義のスライドのダウンロードはこちら→「産業医学資料展示室」<http://tenji.med.uoeh-uac.jp/>
 企業における喫煙対策実践セミナー in 大阪
 F市役所(管理者講習会、2012年5月)
 日本産学会:市民公開講座、禁煙アドバイザー講習会(九州大学)、純真学園大学、八幡医師会看護専門学校、市民公開講座(浜松)、光貞小
 2012年2月の表紙 受動喫煙防止対策の問題点(岐阜大学、瀧澤先生との共同研究で作成した動画です)。音声を含成すれば完成ですが、取り急ぎこの動画を使いながら、広島県主催(2月18日)、受動喫煙対策シンポジウム「間違えだらけの受動喫煙対策」スライドのダウンロードはこちら。

1. 喫煙室から退出する人の身体の後ろにできる空気の渦に巻き込まれて廊下に持ち出される煙のクック=動画ダウンロード(2.7MB)

解説:出入口で0.2m/sの空気の流れが発生している「一定の要件を満たす喫煙室」、出入口のスタンダード型灰皿の上で線香を燃やしている。喫煙室から出てくる人の後ろにタバコ煙が巻き込まれて漏れる様子を平面レーザーで描出。喫煙室がある限り漏れは防止できない、ということが視覚的に分かります。



「飲食店等多数の者が利用する施設における受動喫煙対策の実態及び課題に関する研究」

日本産業衛生学会温熱環境研究会

温熱環境研究会からのお知らせ

世話人 | これまでの活動

温熱環境研究会からのお知らせ

■平成24年度第2回温熱環境研究会開催のお知らせ

日時: 平成24年8月31日
13:00~18:45

会場: (財)気象業務支援センター
4階会議室
東京都千代田区神田錦町3-17
東ネビル

アクセス: <http://www.jmbcc.or.jp/ho/jmbcc/contact2.html/>



(社)日本産業衛生学会
騒音障害防止研究会
Society of Occupational Hygiene, Acoustics

騒音障害防止研究会では、労働者の騒音障害防止に関する課題を解決するための活動を行っています。

騒音障害を防止するには
日本の騒音規制法において騒音規制値や騒音規制値から40dB以上の騒音による騒音障害と定められています。職場での騒音レベルを規制値以下に抑えることが必要です。

騒音障害防止研究会のこれからの役割
上記のような騒音環境での騒音発生抑制の方向については、騒音抑制の技術的・法的な支援の提供を通じて実現を図ります。本研究会では、この騒音環境での対策を支援し、労働者の健康を守るための役割を、健康被害の防止・軽減方法、騒音等の騒音規制値の強化を前に進めるための啓発活動などについて、企業等での取り組み、これからの環境改善の方向性を示すためのセミナーを開催してまいります。

近頃は、工場の自動化や合理化が進み、騒音環境で労働者の健康被害も増加してきている状況です。

「温熱環境研究会」

「騒音障害防止研究会」

過重労働対策ナビ

学術情報 | 企業活動 | 法令・指針 | 労災・判例 | 関連リンク

あなたの笑顔が見たいから・・・

過重労働対策ナビでは、過重労働対策に関する情報を簡単に検索することができます。

最新情報 - News & Topics

- ホームページリニューアルしました。 [2012/09/10](#)
- 総研報に、第104号の報告書などを掲載しました。 [2012/08/14](#)
- トピックスに、平成18年4月に施行された法改正などを掲載しました。 [2012/08/14](#)
- 医療指針集刊2、事業所を公開しました。 [2012/04/28](#)
- 紙メディア「労働安全」を公開しました。 [2012/04/11](#)

文献検索

キーワード

検索

職場のメンタルヘルス支援

安全衛生・健康管理活動の費用対効果

本サイトは、安全衛生活動・健康管理活動の費用対効果に関する研究の集大成、ツールを掲載しています。

経済的に新しい経営環境の出現、企業は海外に工場を移転する等、企業存続のための取り組みを進めています。突然高まる新しい日本において、人的資源の活用が一層求められています。その土壌となる労働者の健康や安全は、誰もが重要と考える事項である一方で、企業の安全衛生・健康管理の取り組みは一般的には利益を生み出さない活動であり、安全衛生推進部等はコストセンターと認識されています。建設業では、約6割の企業が、最近の厳しい経営環境で、安全衛生管理活動が変更もしくは削減したと回答しています。安全衛生活動、健康管理活動を行わないことは、人的損失の他に、経済的損失をもたらす事象ですが、その影響が可視化されていないため、一般には認識されていないのが現状である。この現状を打破し、効果的、効率的な安全衛生・健康管理活動を推進するための情報、視点を検討していきます。

※建設業における安全衛生活動の取り組みに関するアンケート調査「建設業労働安全衛生委員会(2009年5月)」

お知らせ・トピックス

- ※2012-09-10
衛生・健康管理コスト集計表を公開しました。
- ※2012-09-10
ホームページをリニューアルしました。

「過重労働対策ナビ」

「安全衛生・健康管理活動の費用対効果」

4 教員の社会貢献 Personal Social Activities

1) 表彰 Commendation

ヨルマ・ランタネン賞 (FIOH Research Day 2011 The Jorma Rantanen Award) (高橋)

第2回 日本行動医学会 奨励賞 (井上彰)

第21回 日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会 ポスター優秀演題賞 (野崎)

産業医科大学理事長賞詞 (産業生態科学研究所)



ヨルマ・ランタネン賞 (FIOH Research Day 2011 The Jorma Rantanen Award)
Harri Vainio FIOH現所長、高橋謙教授、Jorma Rantanen FIOH前所長 (左より)

2) 学外機関役員 Board Members of Public Organizations

厚生労働省 除染作業等に従事する労働者の放射線障害防止対策に関する専門家検討会委員 座長 (森)
厚生労働省 労働基準局 管理濃度等検討会 委員(明星)
厚生労働省 労働基準局 産業保健への支援の在り方に関する検討会 委員 (堀江正)
厚生労働省 健康局 次期国民健康づくり運動プラン策定専門委員会 (堀江正)

厚生労働省 福岡労働局 労働衛生指導医 (高橋、森)
厚生労働省 福岡労働局 地方労災医員 (森本)、地方じん肺審査医 (森本)
厚生労働省 日本産業カウンセラー協会こころの耳委員会 委員 (廣)
環境省 国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会 委員 (高橋)
文部科学省 教職員のメンタルヘルス対策検討会議 委員 (廣)
人事院 心の健康づくり指導委員会 委員 (廣)
内閣府 日本学術会議 パブリックヘルス科学分科会 委員 (堀江正)
内閣府 ライフイノベーション戦略協議会 構成員 (堀江正)



産業医科大学理事長賞詞

教育研修 Education and Training

- (独) 産業技術総合研究所 ISO TC229/WG3国内委員会 委員 (明星)
- (独) 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙環境における快適な睡眠の確保に関する総合研究きぼう利用社会的課題テーマFS 委員 (森本)
- (独) 国立環境研究所 環境ナノ粒子の生体影響調査研究に関する外部評価委員 (森本)
- (独) 労働者健康福祉機構 産業保健推進センター 基幹相談員 (福岡県：堀江正)
- (独) 労働者健康福祉機構 産業保健推進センター 特別相談員 (福岡県：廣・大分県:大神、大和、太田、森本)
- (独) 労働安全衛生総合研究所 ナノマテリアルの作業環境調査委員会 委員長 (明星)
- 中央労働災害防止協会 ナノマテリアル吸入ばく露試験専門委員会 委員 (明星)
- 中央労働災害防止協会 ナノマテリアル測定手法等検討分科会 委員 (明星)
- 中央労働災害防止協会 職場における化学物質のリスク評価推進事業 有害性評価原産作成グループ委員 (森本)
- 中央労働災害防止協会 繊維状物質連絡協議会 委員 (森本)
- (財) 産業医学振興財団 産業保健活動推進委員会 委員 (廣)
- (財) ビル管理教育センター 粉じん計較正技術委員会 委員 (明星)
- (公社) 全国労働衛生団体連合会総合精度管理委員会副委員長 (森)
- (公社) 全国労働衛生団体連合会 労働衛生機能サービス評価機構評価委員会副委員長 (森)
- (一社) 日本粉体工業技術協会 ナノ物質の安全性向上ガイドライン作成委員会 委員 (明星)
- (一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会 広報委員 (森)、福岡支部 事務局長 (明星)、運営委員 (森本)
- (社) 日本医師会産業保健委員会 委員 (堀江正)
- (財) 中小企業災害補償共済福祉財団 評議員 (森)
- 福岡県 社会教育委員連絡協議会 監事、福津市郷育推進会議 委員長 (江口)
- 北九州市 PCB処理監視会議 委員 (河井)
- 北九州市 石綿リスク検討会 座長 (高橋)
- 古賀市健康づくり推進協議会委員 (江口)
- 福津市生涯学習システム:郷育(ごういく)カレッジ 学長 (江口)
- 大阪商工会議所 メンタルヘルス・マネジメント検定委員会 委員 (廣)
- 福岡スペイン友好協会 理事 副会長 (江口)
- 日本環境安全株式会社 ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会等 委員 (堀江正)
- NPO健康開発科学研究倫理部会 部会長 (堀江正)
- NPOキャリア・コンサルティング協議会 キャリア・コンサルティング技能検定 検定委員会 委員 (廣)

3) 学会役員等 Fellows and Board Members of Academic Societies

- Collegium Ramazzini, Fellow (高橋)
- 国際産業保健学会 (ICOH) 日本事務局 (堀江正)
- 国際呼吸保護学会 日本部会 理事 (明星)

アジア労働衛生学会 (AAOH)・アジア労働衛生会議 (ACOH)、理事長 (高橋)、事務局長 (大神)
 日本産業衛生学会 理事 (堀江正)、代議員 (堀江正、大神、高橋、大和、太田、廣、森、明星、
 森本、梶木、茅嶋)

日本産業衛生学会九州地方会 理事 (堀江正、森)、監事 (明星)

日本産業衛生学会産業衛生技術部会 幹事 (大藪)

日本産業衛生学会専門医制度委員会委員・事務局 (大神、森)

日本産業衛生学会倫理委員会 委員長 (堀江正)

日本産業衛生学会労働衛生関連法制度検討委員会 委員 (堀江正)

日本産業衛生学会許容濃度等委員会 起案委員 (堀江正)

日本産業衛生学会産業精神衛生研究会代表世話人 (廣)、世話人
 (真船)

日本産業衛生学会騒音障害防止研究会 代表世話人 (井上仁)、
 世話人 (堀江正、川波)

日本産業衛生学会温熱環境研究会 事務局・世話人 (堀江正)

日本産業衛生学会職域における喫煙対策研究会 世話人 (大和)

日本産業衛生学会職域における睡眠呼吸障害研究会 世話人 (森本)

日本産業精神保健学会 常任理事 (廣)、理事 (堀江正、森)、評議員 (真船)

日本産業ストレス学会 常任理事 (廣)、理事 (真船、井上彰)

日本アルコール関連問題学会 理事 (廣)、産業部会事務局長 (廣)

日本精神衛生学会 理事 (廣)

日本うつ病学会 評議員 (廣)

日本アルコール・薬物医学会 評議員 (廣)

日本行動医学会 評議員 (廣、真船、井上彰)

日本ストレス学会 評議員 (廣、真船)

日本心理学会産業保健心理学研究会 世話人 (真船)

日本精神神経学会精神保健に関する委員会 委員 (廣)

日本薬理学会 学術評議員 (上野)

日本呼吸器学会 代議員 (森本)

日本労働衛生工学会 理事 総務委員長 (明星)

日本エアロゾル学会 理事 (明星、森本)、副会長 (森本)

エアロゾル科学・技術研究討論会実行委員会 実行委員長
 (森本)

日本環境変異原学会 会長 (葛西)、理事 (河井)

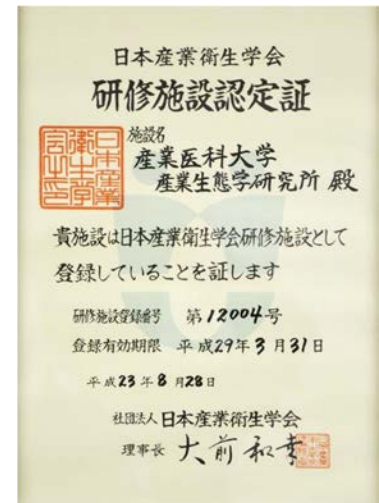
日本酸化ストレス学会 評議員 (河井)

日本免疫毒性学会 評議員 (森本)

日中韓産業保健学術集談会 運営委員・日本事務局長 (森本)

日本人間工学会 代議員・広報委員会委員 (泉)

産業保健人間工学会 理事・作業管理士運営委員会委員長 (泉)



日本産業衛生学会研修施設認定証
 certificate of accreditation as a
 training facility for occupational
 health physician by JSOH



日本産業衛生学会専門医認定証授与式
 Award Ceremony for the newly Certified
 Occupational Health physicians, Japan
 Society of Occupational Health

4) 雑誌編集委員等 Editorial Board Members of Journals

Mutation Research-Genetic Toxicology and Environmental Mutagenesis, Editorial Board (河井)

Occupational Medicine (Oxford), Editorial Board Member (高橋)

The Annals of Occupational Hygiene, Oxford Journals, International Advisory Board (明星)

International Journal of Occupational and Environmental Health, Editorial Board Member

(高橋)

Safety and Health at Work (SH@W), Editorial Board Member (高橋)

Particle and Fibre Toxicology 編集委員 (森本)

Nanotoxicology 編集委員 (森本)

日本産業精神保健学会 副編集長 (廣)

日本産業ストレス学会 編集幹事 (廣)、編集委員 (真船)

産業医学ジャーナル編集委員 (高橋)

日本アルコール・アルコール薬物医学会 編集委員 (廣)

日本アルコール関連問題学会 編集委員 (廣)

日本行動医学会 編集委員 (井上彰)



5) マスコミ報道 Media Appearances

テレビ television program

2011.07.27 NHKおはよう日本、「企業における暑さ対策」

(堀江正)

2012.01.19 NHK (九州沖縄地区放送)「特報フロンティア

原発作業員を守れ～福岡・医師たちの挑戦～」(森・立石)

2012.02.19 広島県公式動画チャンネルyou-tube「受動喫煙

防止推進シンポジウム」(大和)

2012.07.04 RKB今日感テレビ、「熱中症対策」(堀江正)

2012.07.24 FBSめんたいワイド、「節電の夏、熱中症に

要注意」(川波)

2012.08.09 KBCアサデス。「働現場での熱中症対策」

(高原)



ラジオ radio program

2012.09.27 ラジオNIKKEI「医学講座」受動喫煙防止条例の意義 (大和)



新聞 newspaper

- 2011.06.12 東京新聞 世界と日本 大図解シリーズNo.996「節電の夏 熱中症を防ごう」(堀江正)
- 2011.07.01 日本経済新聞 節電で変わる現場「働き方を問う 暑さ対策」(堀江正)
- 2011.08.11 小学館女性セブン「熱中症の解説」(堀江正)
- 2011.10.02 読売新聞 「路上喫煙に罰金 温度差」(大和)
- 2011.10.26 西日本新聞 「原発労働者の健康を守る福岡市で来月8,9日産業医科大学がシンポ」(高橋)
- 2011.10.27 神戸新聞 「卒煙 職場も後押し」(大和)
- 2012.01.10 読売新聞「原発現場の命を守る」(森)
- 2012.02.02 読売新聞 「“喫煙率” 目標 再挑戦」(大和)
- 2012.02.07 朝日新聞 (北九州版)「ヨルマ・ランタネン賞 受賞に関して」(高橋)
- 2012.02.22 西日本新聞 (北九州版)「ヨルマ・ランタネン賞」(高橋)
- 2012.03.14 しんぶん赤旗 「受動喫煙防ぐには」(大和)
- 2012.03.22 中日新聞 「禁煙の日・市民公開講座レポート」(大和)
- 2012.03.27 朝日新聞 「職場に潜む原因を断て」(大和)
- 2012.03.27 読売新聞 「街の灰皿消える日」(大和)
- 2012.03.27 中国新聞 「健康対策もっと」(大和)
- 2012.03.27 朝日新聞 シリーズ人・脈・記「安全第一 職場に潜む病因を断て」(堀江正)
- 2012.04.28 朝日新聞 「5月31日は世界禁煙デーです」(大和)
- 2012.06.02 朝日新聞 「禁煙条例2県 検討3府県」(大和)
- 2012.06.07 毎日新聞 「くらしナビ 暑さに負けない！」(堀江正)
- 2012.07.06 西日本新聞ほか 「正しい知識で熱中症を防ぐ こまめな水分補給が大切」(堀江正)
- 2012.07.11 毎日新聞 「労働現場の熱中症 節電と両立課題」(堀江正)
- 2012.07.21 朝日新聞 「議会 進まぬ禁煙」(大和)
- 2012.08.19 産経新聞 「10年間で敷地禁煙100%に」(大和)

インターネット配信ニュース news through internet

- 2011.10.01 産経ニュース「たばこ増税1年 禁煙6割失敗、販売回復・・・進む受動喫煙対策」(大和)
- 2012.02.19 中国新聞ONLINE 「禁煙しかない？受動喫煙議論」(大和)
- 2012.02.25 朝日コム 広島 「3次喫煙も被害」(大和)
- 2012.02.27 朝日コム 大分 「煙たい県庁/喫煙所数全国2位」(大和)
- 2012.05.17 原発作業員を守る～「オール産業医大」で挑む2年目の春「作業員の健康障害で事故を招かぬよう」(立石)



医学生を対象とした産業医学修練医による自主的勉強会
voluntary workshop for medical students by residents in occupational health course

5 学内活動 Personal Activities on Campus

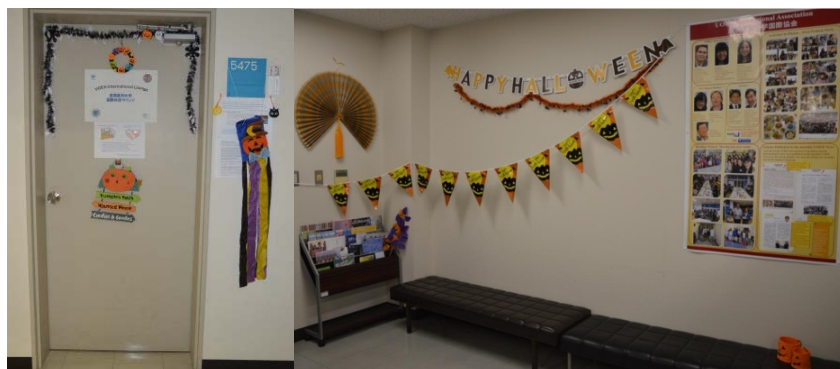
1) 学内役職併任 Additional Appointment

学長補佐	森 晃爾
産業医実務研修センター所長	森 晃爾
国際交流センター長	高橋 謙
男女共同参画推進センター副センター長	太田雅規
WHO産業保健協力センター代表	高橋 謙

2) 学内委員会委員長 Chairperson of a Committee

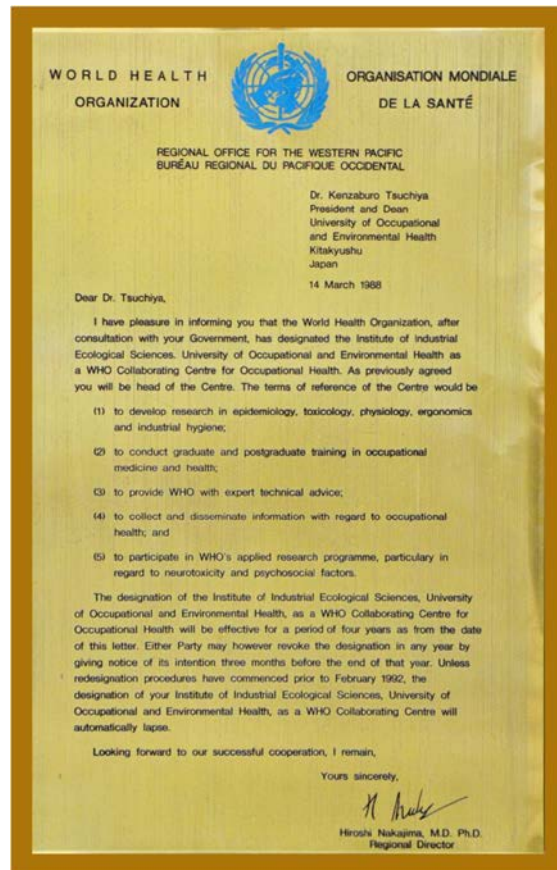
(研究所内の委員会は省略)

産業医学卒後修練委員会	森 晃爾
産業医学卒後修練委員会専門産業医コース I 委員会	堀江正知
産業医学基本講座委員会	堀江正知
国際交流関係委員会産業医学海外流動研究員小委員会	森 晃爾
国際交流関係委員会海外出張委員会	森本泰夫
国際交流関係委員会日米産業医学研究者交流小委員会	森 晃爾
国際交流関係委員会国際研修委員会	高橋 謙
学校法人産業医科大学環境保全委員会	森本泰夫
大学院設置・改組準備委員会産業衛生学専攻分科会	堀江正知
産業医実務研修センター運営会議	森 晃爾
産業医実務研修センター 総括管理部会	廣 尚典
産業医実務研修センター作業管理部会	明星敏彦
産業医実務研修センター健康管理部会	大和 浩
産業医学・産業保健重点研究企画運営委員会	森 晃爾
産業医科大学発明委員会	明星敏彦
国際研修コース企画委員会	高橋 謙
日中韓産業保健学術集談会事務局	森本泰夫
FIOH交流会	高橋 謙
カソリック大学交流会	大神 明
蔚山大学交流会	廣 尚典
産業医科大学国際協会	ウイルソン ドナルド



産業医科大学国際協会ラウンジ
(東棟5475室)

UOEH International Lounge
(East Building Room 5475)



WHO協力センターの指定を記念した記念証、1988年3月14日付（西棟玄関）
commemorative metal plate for designation as a WHO CC, March 14, 1988
(Entrance Hall of West Building)



各国の研究者や研修生等から贈られた記念品（東棟4階）
international gifts presented as a token of gratitude (East Building 4th floor)